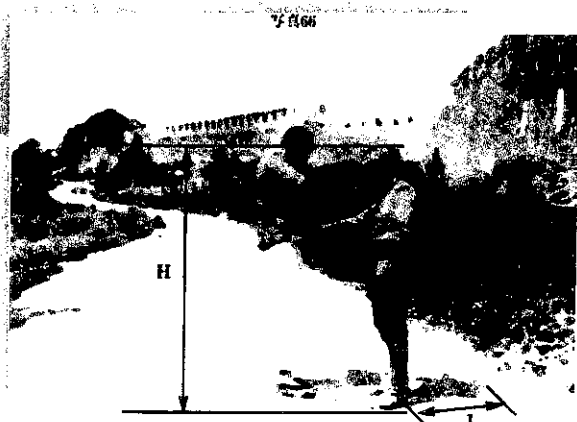


「河村名古屋市長発言」断固支持！

過去 36 年間、中国に媚びて日本を貶め、
子どもの歴史教科書にまで登場した

二十世紀最大の虚構 (嘘)

「南京大虐殺」 を考える講演会



人の高さ (H) と影の長さ (L) の比を求めると……

東中野修道著

『南京事件「証拠写真」を検証する』より

当時の中国には一千名近い世界の報道関係者や多数の外国人居留民が居たにもかかわらず、彼ら自身によって撮られた「現場写真」が一枚も存在せず、「目撃証言」も、検証で裏付けられたものは、2012年の今日に至るも、いまだに一件も出て来ていません。存在するのは全て伝聞による証言のみ。この事実だけをもって判断しても、「南京大虐殺」は「虚構(嘘)」と見るのが極めて自然な結論ではないでしょうか。それでもあなたは「南京大虐殺」が事実だと信じますか？
ここ十数年の最新の研究は、南京事件の「嘘」を容赦なく暴いています。

日時 : 平成 24 年 6 月 9 日 (土) (15:30 開場) 16:00~18:30

場所 : 仙台市シルバーセンター 第一研修室 (収容 170 名)

仙台市青葉区花京院一丁目 3 番 2 号

事務所 tel 022-215-4140

講師 : 藤岡信勝

拓殖大学客員教授

新しい歴史教科書をつくる会 前会長

参加費 : お一人 1000 円 (資料代、会場経費として) 学生は無料

会場へは直接お越しください

問合せ : TEL 022-367-6043 (担当 藤嶋) 又は

090-2366-1351 (担当 豊庭(あえば))

主催・新しい歴史教科書をつくる会 宮城県支部

事務局 〒985-0834 多賀城市丸山一丁目 1 3-2 9